

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、血液内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。本研究は血液内科が参加している日本造血・免疫細胞療法学会「造血細胞移植及び細胞治療の全国調査」に提供している診療情報も利用しています。

なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### [研究課題名]

中枢神経に病変を有する悪性リンパ腫に対する thiotepa を用いた自家移植前処置の安全性・短期成績の検討

### [研究対象者]

2018年1月から2023年8月までの間に、血液内科にて悪性リンパ腫と診断され自家造血幹細胞移植を受けた方

### [利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、骨髄/リンパ節/生検検体検査、HCT-CI ( Hematopoietic Cell Transplantation-specific Comorbidity Index )、既往歴、化学療法歴、移植情報 ( 「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」の収集項目)、血算、生化学・index 計算数値 ( LDH、sIL2-R、BUN/Cr/eGFR、GOT/GPT/ALP/ -GTP/T-bil/フェリチン)、凝固検査、画像検査 ( CT、MRI、PET-CT、腹部エコー、心エコー)、感染症 ( 治療歴、D グルカン、アスペルギルス抗原、培養検査、CMV アンチゲネミア、プロカルシトニン)、CTC-AE ( 薬剤の副作用情報：Common Terminology Criteria for Adverse Events, v5.0 - JCOG ) 評価項目

[利用の目的] ( 遺伝子解析研究：無 )

Thiotepaを用いた自家造血幹細胞移植の安全性について検討することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年7月末日までの間 ( 予定 )

---

### [この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

### [機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 血液内科 篠原 明仁

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 血液内科 森元 梓/篠原 明仁

電話：03-3353-8111 ( 応対可能時間：平日9時～16時 )